

佐野市景況レポート

令和7年4～6月期



佐野商工会議所
〒327-0027 佐野市大和町 2687-1
TEL 0283 (22) 5511 FAX 0283 (22) 5517
HP <https://www.sanocci.or.jp>
E-mail s-cci@sanocci.or.jp
調査協力：佐野市あそ商工会

《 概 況 》 先行き景況感は悪化

【 令和7年4～6月期 実績 】

全業種業況 DI 指数は▲24.0、前期（3月期）比▲4.9ポイントと、市内事業所の業況感は前回3月の調査から4.9ポイント悪化しました。

利益 DI 指数▲28.2（前期比+7.1）、売上高 DI 指数▲20.7（前期比▲1.3）と、利益 DI 指数は改善し、売上高 DI 指数はやや悪化しました。また、原材料・仕入価格 DI 指数は50.3（前期比▲6.9）、販売価格 DI 指数は19.1（前期比+2.7）と、原材料・仕入価格の低下と販売価格への転嫁が利益 DI 指数の改善につながりました。

【 令和7年7～9月期 見通し 】

3カ月先の全業種業況 DI 指数は▲30.1（前期比▲8.5）と、業況感の更なる悪化を見通しています。売上高 DI 指数▲25.5（前期比▲4.5）、原材料・仕入価格指数39.8（前期比▲9.1）、販売価格指数5.0（前期比▲7.7）と、前期予想に比べ、売上高指数、原材料・仕入価格指数、販売価格指数、3指数とも下落を予想しています。トランプ関税の悪影響等による貿易摩擦の激化リスク、消費マインドの悪化などにより先行き景況感は悪化する見通しです。

【 事業所等の景況コメント他 】

事業所等の景況コメントには、①トランプ関税、②燃料価格・原材料・仕入価格の高騰、③人材不足、人件費の上昇に関するコメントが多く寄せられました。

その他小売業（非飲・食料品）のコメントには、『生活必需品の価格上昇により、消費者の贅沢品等の買い控えがおきている』との消費マインドの悪化が指摘されました。

〔佐野市内における業況天気図〕

	実 績（令和7年4～6月期）		見通し（令和7年7～9月期）	
業 況	▲24.0		▲30.1	
売 上 高	▲20.7		▲25.5	
販 売 価 格	19.1		5.0	
仕 入 価 格	50.3		39.8	
労 働 力	▲20.2		—	—

* 天気図の説明
（数字は DI 値）
・ 仕入価格、販売経費、在庫は DI 値をマイナス評価

晴れ	薄日	曇り	小雨	雨
26 以上	11～25	10～▲10	▲11～▲25	▲26 以下

調査協力：OKコンサルティング 代表 岡野 清（中小企業診断士）

☆ 業況について（令和 7 年 4～6 月期実績）

天気図



全業種 DI 指数▲24.0、前期比▲4.9 ポイント低下

業種別 DI 指数

上位 3 業種

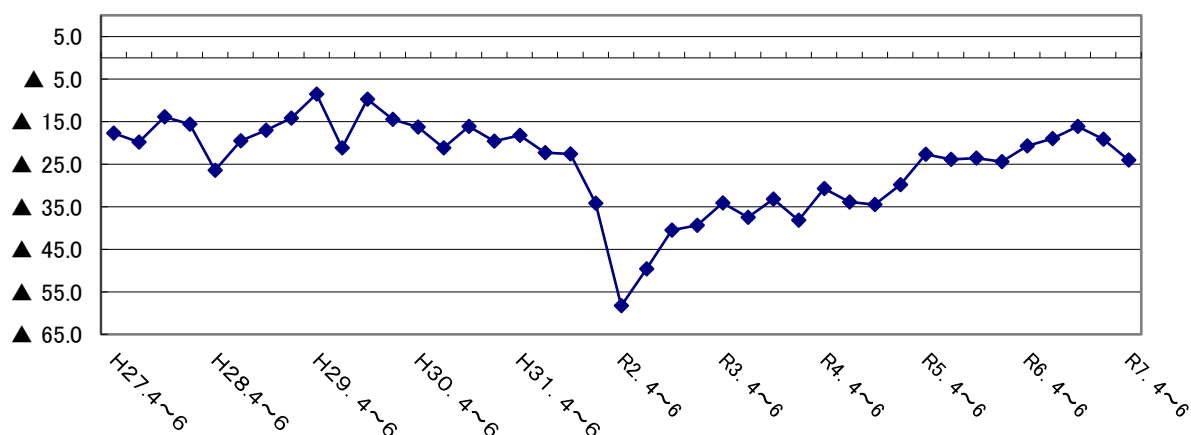
①繊維品製造業▲11.1 ポイント、②設備業▲13.6 ポイント、③建設業▲17.1 ポイント、

下位 3 業種

①その他の小売業(大型店含む)▲42.9 ポイント、②化学・プラ製造業▲33.3 ポイント、
③機械・金属製造業▲30.0 ポイント

良い
↑
悪い

業況(全体)



☆ 売上高について（令和 7 年 4～6 月期実績）

天気図



全業種 DI 指数▲20.7、前期比▲1.3 ポイント低下

業種別 DI 指数

上位 3 業種

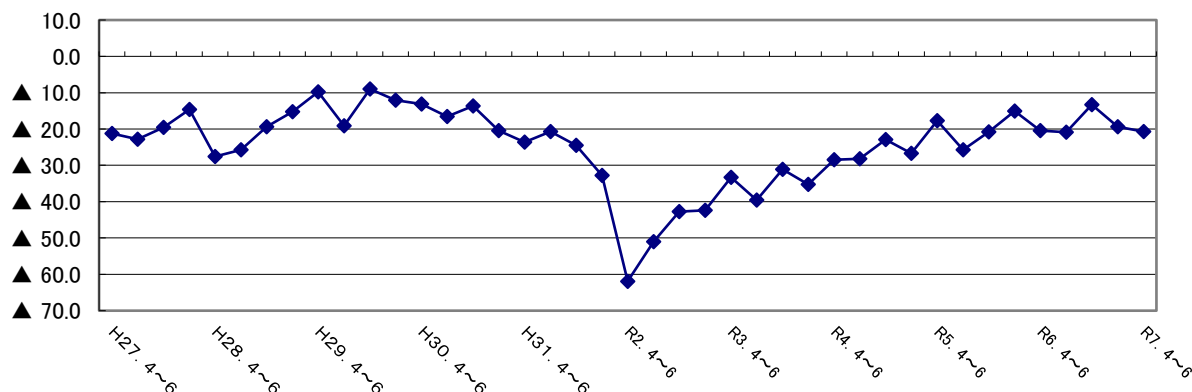
①小売業(飲・食料品)9.7 ポイント、②食品製造業 6.7 ポイント、③化学・プラ製造業▲4.2 ポイント、

下位 3 業種

①機械・金属製造業▲51.7 ポイント、②その他の小売業(大型店含む)▲42.9 ポイント、
③その他の製造業▲31.0 ポイント

増加
↑
減少

売上高(全体)



☆ 原材料仕入価格・仕入価格について（令和 7 年 4～6 月期実績）

天気図



全業種 DI 指数 50.3、前期比▲6.9 ポイント低下

業種別 DI 指数

上位 3 業種

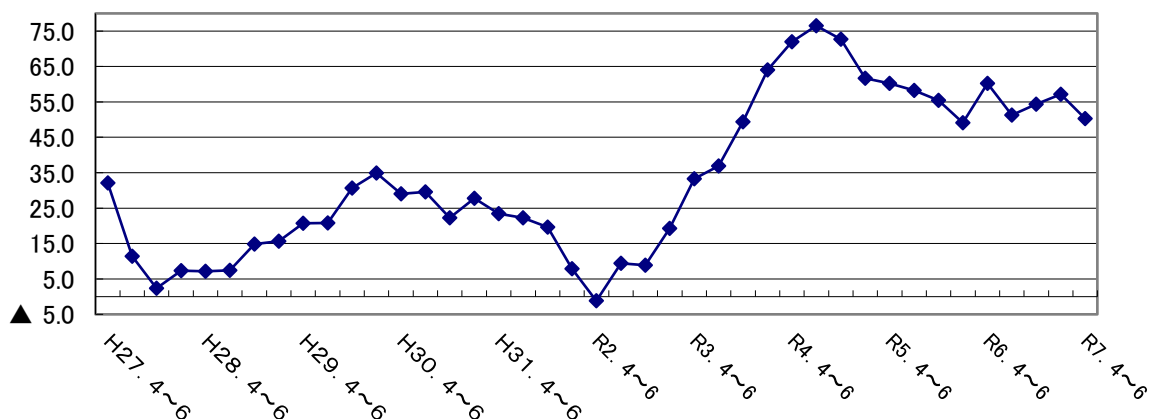
①飲食店 86.4 ポイント、②食品製造業 80.5 ポイント、③建設業 67.7 ポイント、

下位 3 業種

①機械・金属製造業 14.8 ポイント、②化学・プラ製造業 28.8 ポイント、③設備業 34.9 ポイント

上昇
↓
下落

原材料仕入価格・仕入価格(全体)



☆ 受注販売価格・商品販売価格について（令和 7 年 4～6 月期実績）

天気図



全業種 DI 指数 19.1、前期比 2.7 ポイント上昇

業種別 DI 指数

上位 3 業種

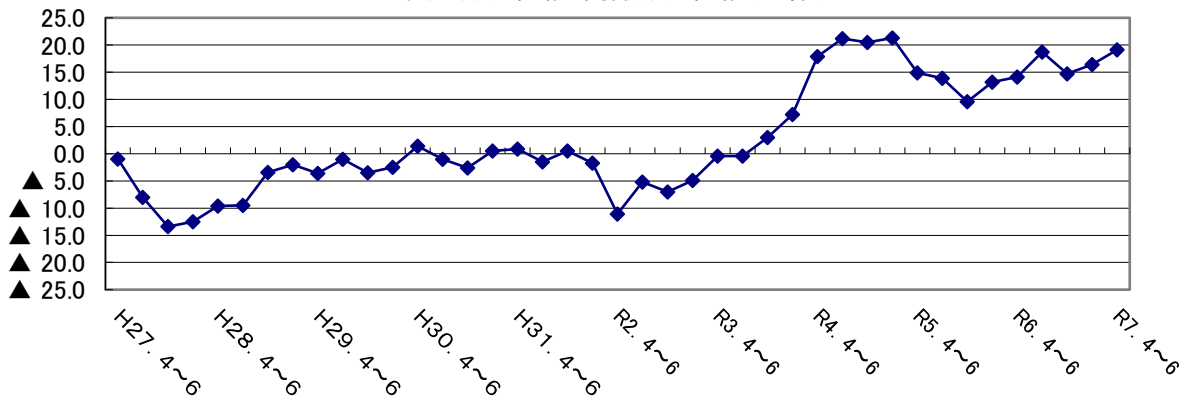
①その他の製造業 42.9 ポイント、②食品製造業 31.9 ポイント、③小売業(飲・食料品)、その他の小売業(大型店含む) 27.3 ポイント

下位 3 業種

①機械・金属製造業▲14.8 ポイント、②設備業 6.4 ポイント、③飲食店 12.3 ポイント

上昇
↑
下落

受注販売価格・商品販売価格(全体)



☆ 製品（材料）在庫・商品在庫について（令和7年4～6月期実績）

全業種 DI 指数 0.4、前期比▲1.3 ポイント低下

業種別 DI 指数

上位 3 業種

①その他の製造業 9.7 ポイント、②機械・金属製造業 9.4 ポイント、③小売業(飲・食料品)8.6 ポイント

下位 3 業種

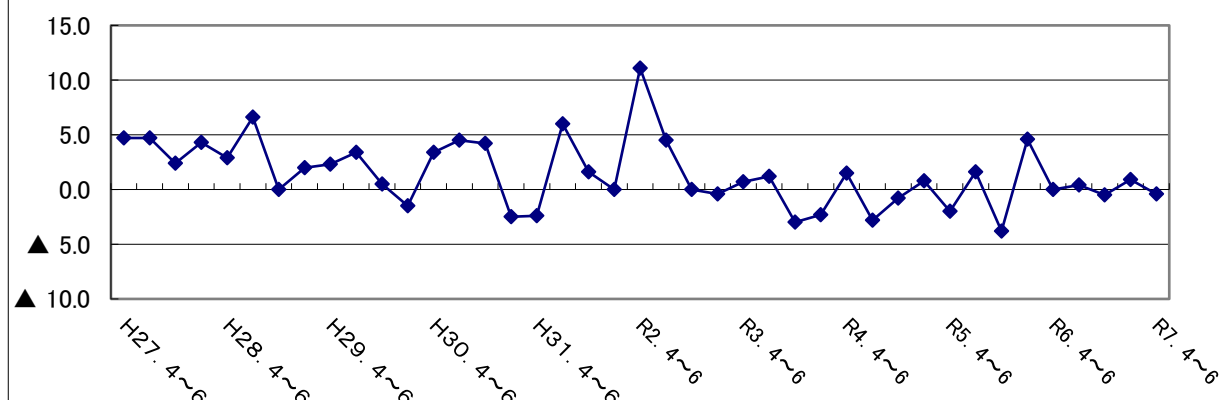
①卸売業▲15.8 ポイント、②繊維品製造業▲12.0 ポイント、③サービス業▲10.6 ポイント

天気図



過大
↑
↓
不足

製品(材料)・商品在庫(全体)



☆ 利益状況について（令和7年4～6月期実績）

全業種 DI 指数▲28.2、前期比 7.1 ポイント上昇

業種別 DI 指数

上位 3 業種

①小売業(飲・食料品)0.0 ポイント、②繊維品製造業▲11.1 ポイント、③卸売業▲17.6 ポイント

下位 3 業種

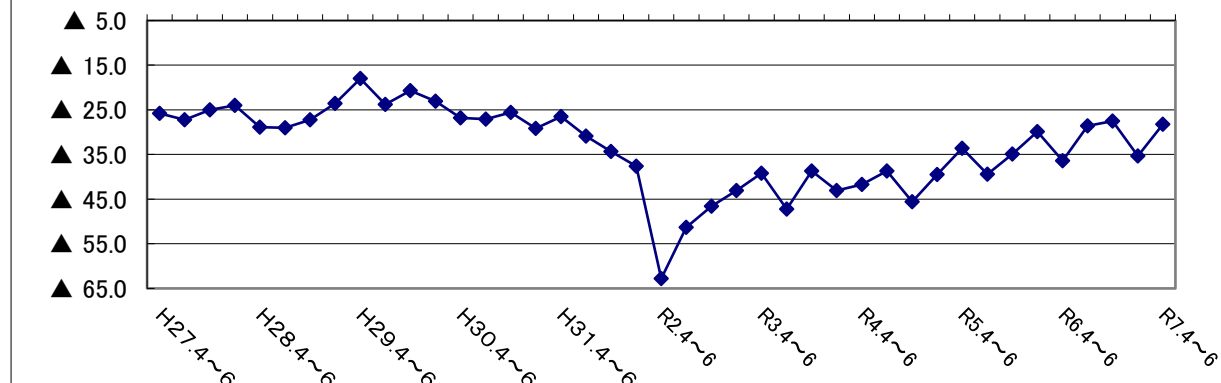
①その他の製造業、その他の小売業(大型店含む)▲42.9 ポイント、②機械・金属製造業▲41.4 ポイント、③飲食店▲37.5 ポイント

天気図



増加
↑
↓
減少

利益状況(全体)



☆ 資金繰りについて（令和7年4～6月期実績）

天気図



全業種 DI 指数▲16.2、前期比 1.9 ポイント上昇

業種別 DI 指数

上位 3 業種

①卸売業 7.7 ポイント、②その他の製造業 0.0 ポイント、③機械・金属製造業、小売業（飲・食料品）▲9.1 ポイント、

下位 3 業種

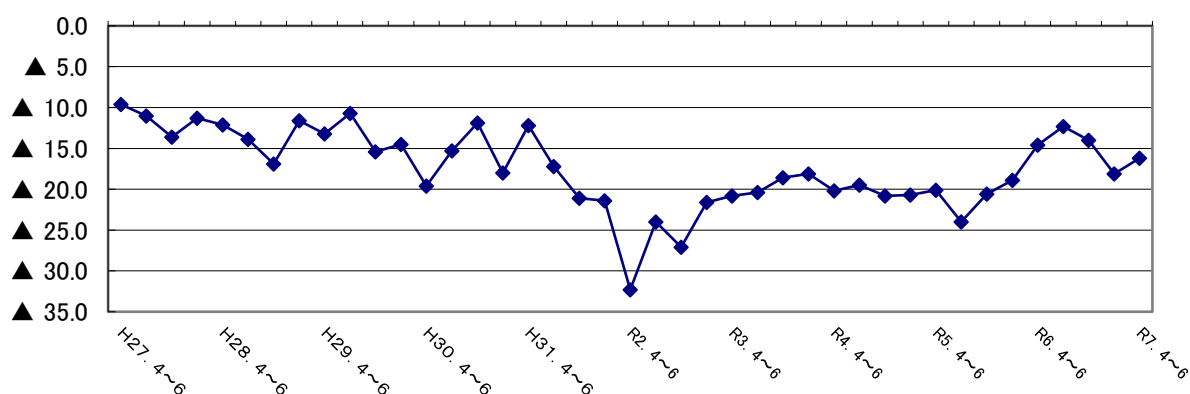
①飲食店▲40.3 ポイント、②その他の小売業（大型店含む）▲26.5 ポイント、③繊維品製造業▲23.1 ポイント

楽



苦しい

資金繰り(全体)



☆ 労働力について（令和7年4～6月期実績）

天気図



全業種 DI 指数▲20.2、前期比 0.2 ポイント上昇

業種別 DI 指数

上位 3 業種

①繊維品製造業 11.1 ポイント、②化学・プラ製造業、その他の製造業 0.0 ポイント、③小売業（飲・食料品）▲8.6 ポイント

下位 3 業種

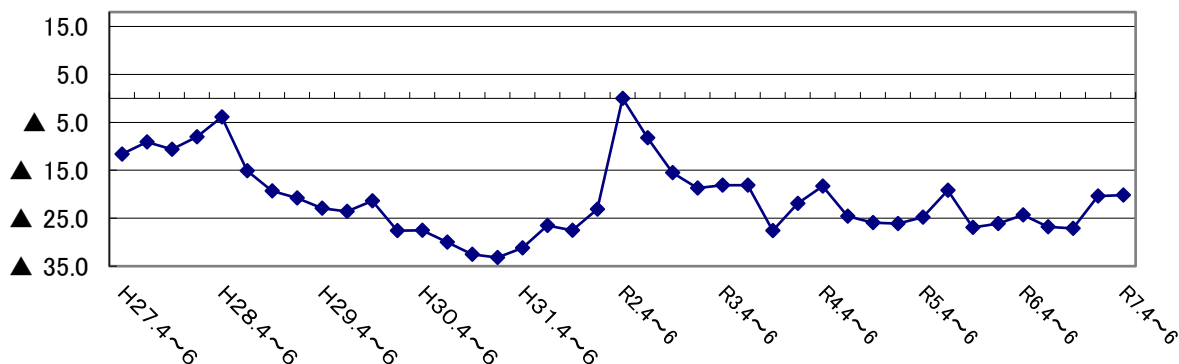
①建設業▲56.3 ポイント、②卸売業▲52.9 ポイント、③飲食店▲35.3 ポイント

過剰



不足

労働力(全体)



☆ 設備稼働率について（令和7年4～6月期実績） （建設・設備・製造業関係）

天気図



全業種 DI 指数▲10.1、前期比▲2.7 ポイント低下

業種別 DI 指数

上位3業種

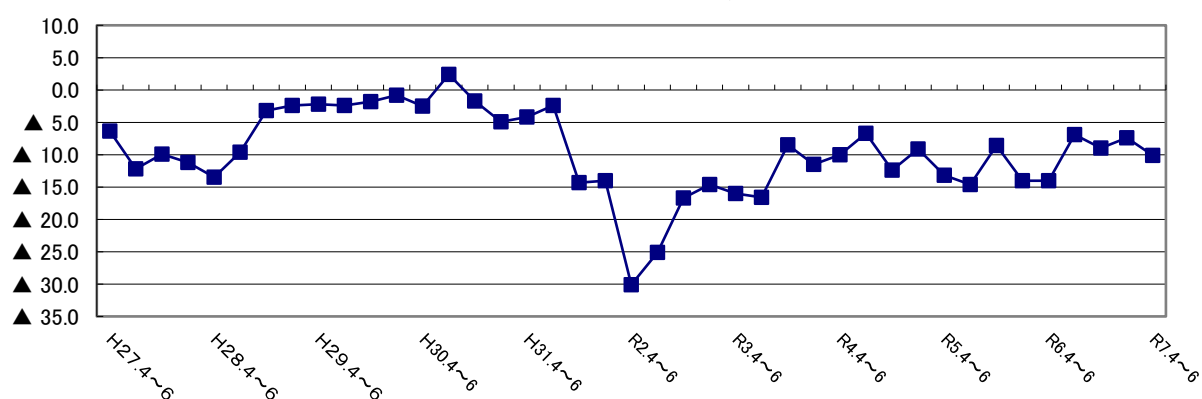
①食品製造業▲12.0 ポイント、②化学・プラ製造業▲12.3 ポイント、③建設業▲12.7 ポイント

下位3業種

①機械・金属製造業▲34.4 ポイント、②設備業▲27.3 ポイント、③繊維品製造業▲23.1 ポイン

高い
↑
低い

設備稼働率(建設・設備・製造業)



☆ 販売経費について（令和7年4～6月期実績） （商業・サービス業関係）

天気図



全業種 DI 指数 21.9、前期比▲5.0 ポイント低下

業種別 DI 指数

上位3業種

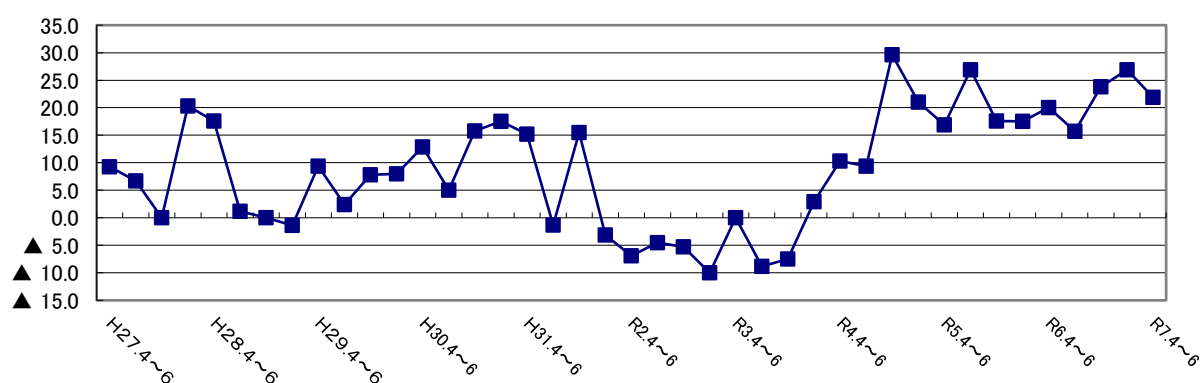
①飲食店 42.9 ポイント、②卸売業 35.3 ポイント、③小売業(飲・食料品)29.0 ポイント

下位3業種

①サービス業 7.5 ポイント、②その他の小売業(大型店含む)9.1 ポイント

増加
↑
減少

販売経費(商業・サービス業)



☆ 今後3ヶ月先（令和7年7～9月期の見通し）の業況について

全業種 DI 指数▲30.1、前期比▲8.5 ポイント低下

業種別 DI 指数

上位3業種

①建設業▲8.6 ポイント、②小売業(飲・食料品)▲9.1 ポイント、③機械・金属製造業、その他の製造業▲20.0 ポイント

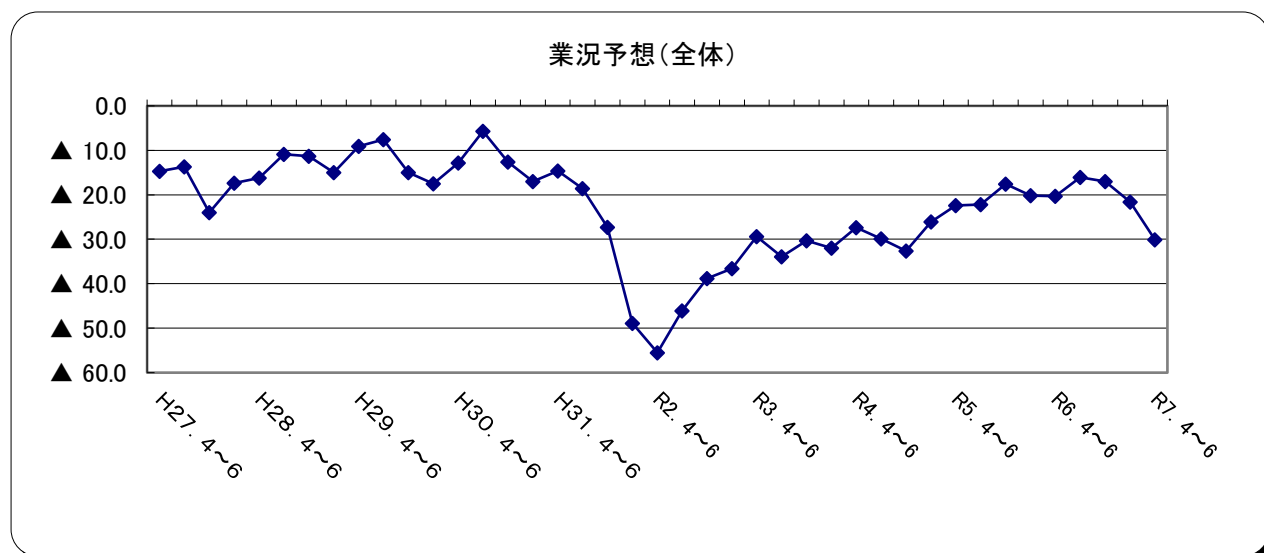
下位3業種

①その他の小売業(大型店含む)▲52.4 ポイント、②化学・プラ製造業▲42.9 ポイント、③飲食店▲40.3 ポイント

天気図



良い
↑
悪い



☆ 今後3ヶ月先（令和7年7～9月期の見通し）の売上高について

全業種 DI 指数▲25.5、前期比▲4.5 ポイント低下

業種別 DI 指数

上位3業種

①その他の製造業 10.3 ポイント、②小売業(飲・食料品)0.0 ポイント、③食品製造業▲13.0 ポイント

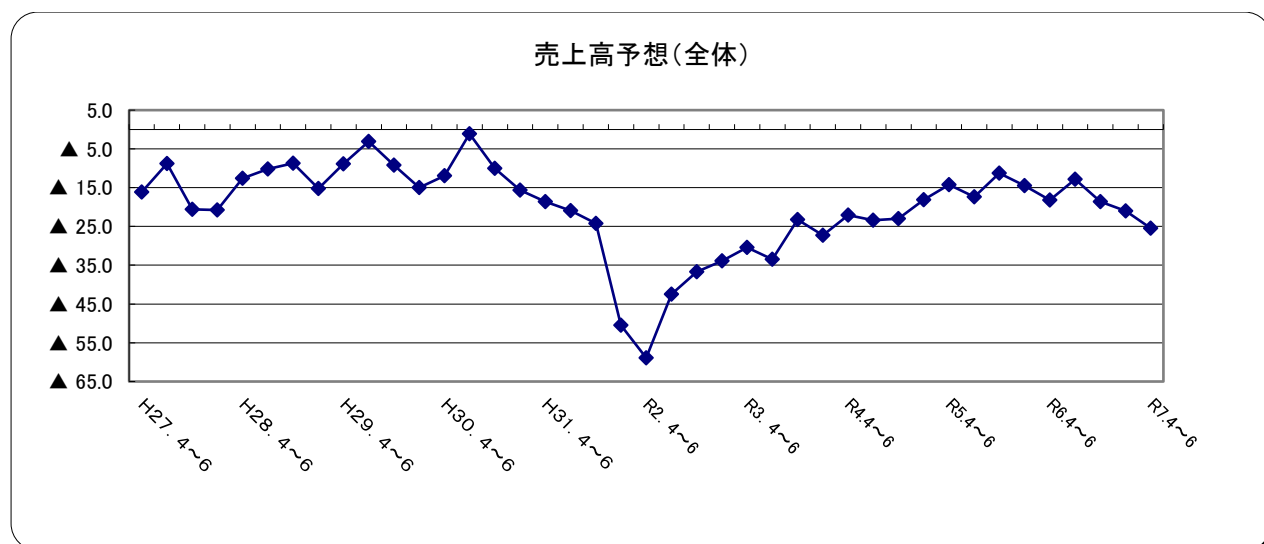
下位3業種

①その他の小売業(大型店含む)▲42.9 ポイント、②飲食店▲40.3 ポイント、③繊維品製造業▲36.0 ポイント

天気図



良い
↑
悪い



☆ 今後3ヶ月先（令和7年7～9月期の見通し）の原材料仕入価格・仕入価格について

全業種 DI 指数 39.8、前期比▲9.1 ポイント低下

業種別 DI 指数

上位3業種

①飲食店 73.8 ポイント、②小売業(飲・食料品)60.0 ポイント、③食品製造業 54.5 ポイント

下位3業種

①機械・金属製造業 14.8 ポイント、②設備業 20.9 ポイント、③繊維品製造業 23.1 ポイント

天気図

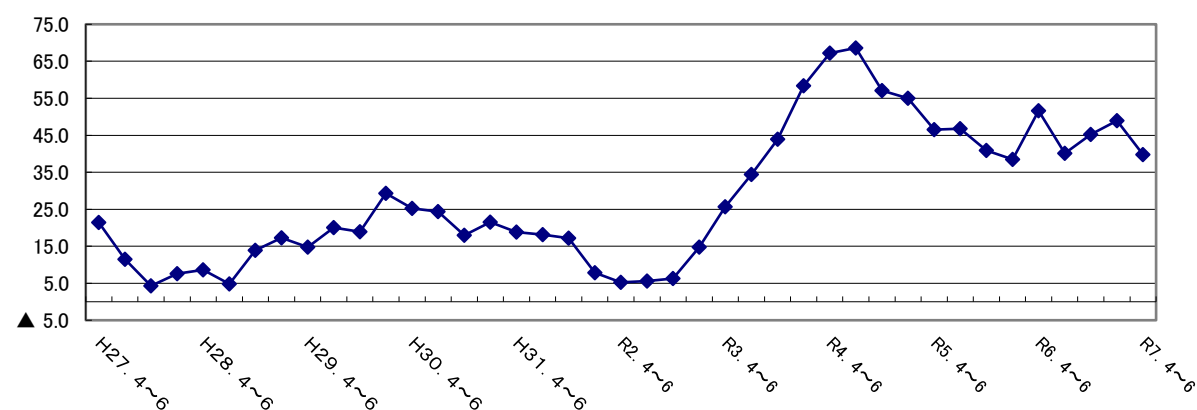


上昇



下落

原材料仕入価格・仕入価格予想(全体)



☆ 今後3ヶ月先（令和7年7～9月期の見通し）の受注販売価格・商品販売価格について

全業種 DI 指数 5.0、前期比▲7.7 ポイント低下

業種別 DI 指数

上位3業種

①サービス業 18.1 ポイント、②卸売業 16.7 ポイント、③その他の小売業(大型店含む)、飲食店 12.3 ポイント

下位3業種

①設備業▲20.0 ポイント、②機械・金属製造業▲9.4 ポイント、③化学・プラ製造業▲3.9 ポイント

天気図

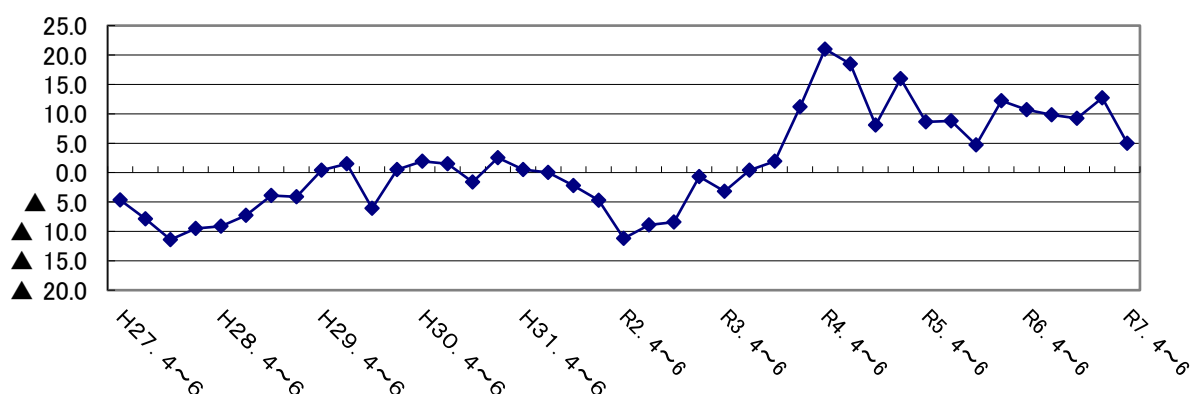


上昇



下落

受注販売価格・商品販売価格予想(全体)



☆ 市内各事業所からの景況に関するコメント ☆

※景況調査にご協力いただきました事業所のうち、「景気に対するコメント欄」にご記入いただいた内容を、そのまま掲載しております。

建設業

- ・物価高が止まらないので困っています(どこでもでしょうが)
- ・大手企業の急激な給与上昇で、資材や流通が比例して上昇し中小企業においては益々厳しさを増してきた様に思います。又、人材も給与の高い大手企業に流出してくるので人材確保が難しくなりそう。

設備工事業

- ・官民工事発注等の減少、見通しがつかない。働き方改革諸問題、時間外労働、休日出勤に対しての代休等で平日の仕事、営業にも影響が大である。

繊維品製造業

- ・世界平和を希望します。

食品製造業

- ・これから暑くなる季節は厳しい状況になります。この夏場を乗り越えて頑張っていきます。
- ・少しわるくなるカナ！！政治と暑さのえいきょうー。

機械・金属製品製造業

- ・荷動きは悪いですが、何の影響かわかりません。先行き不透明です。
- ・素材の価格上昇(労務費等)は続いている。トランプ関税による客先の動向が不安定の為、先行きは判断しづらい状況にある。
- ・リーマンショック後、最低(稼働率)である。

化学・プラスチック製品製造業

- ・値上げが難しい。
- ・景気回復の兆しが見えない。
- ・物価の上昇による負担増の割合が大きいく感じます。景気が悪いと思います。景気が良くなっている実感がない。企業、個人への救済が必要と感じます。
- ・電気代、ガス代7月～9月下がるんで、期待しています。
- ・コロナ禍以降化粧品の注文は減少したままです。8月頃から新製品があるそうです？

その他製造業

- ・トランプ関税の影響がある。関税交渉の成り行きがわからないので、輸出大手が設備投資を控えているので事務椅子の買い換えがない。飲食店やクラブ椅子の動きもよくない。
- ・物価高が続いている影響か客足が目に見えて減って来ました。我々の業界は衣食住が満たされた後でなきゃ始まりませんので。

卸売業

- ・主食用米の価格動向に仕入価格が翻弄されています。
- ・トランプ関税、今後の影響懸念。
- ・関税の影響も大きい。製造は厳しくなっていくと思う。
- ・雇用募集しても、集まらない。ドル円レートが円高にならないので、仕入れが下がらない。

小売業（飲・食料品）

- ・仕入れ値が増加している。価格も数商品は上げたが、今後の先行きは不透明。
- ・OEMでの大量注文、あのパナソニックからの製造依頼などが入り、いよいよ SaicheZ もこういう所まで来たか。と喜ばしい気持ちです。

その他の小売業（大型店含む）

- ・物価高騰の影響により仕入額は上昇して、購買は減少している。生活必需品の価格上昇により、花などぜいたく品の購買機会、1回の購入金額は減少している。
- ・人通りがない。
- ・米騒動をしている時、ちょっと贅沢な物お客様は控えている方が多いに居ます。
- ・お客さま感謝デー等、お得なセールスの日を以前より意識して買物されている。
- ・世界情勢からして、景気が悪化の様子です。
- ・地下タンクにより調整が付かない内にセルフとか販売が安くなっており、販売に追いつけない。
- ・小売店がお店を続ける事の大変さを、しみじみと感じとる時代になりました。生き残る事は小売業にとってたいへんです。継続しているお店に何か優遇される事があればいいと思います。
- ・値上した時は少し良かったが、半月しておちついてきてしまったようです。

飲食店

- ・相変らずの仕入価格上昇・人手不足・資金不足の三重苦です。
- ・食材の値上げがすごい。
- ・仕入、経費等上昇が続いているので、スポット商材の仕入等で工夫していますが、7月より販売価格の値上げを行います。
- ・仕入が高騰している割には、値上げもたびたびすることができず苦しい状況です。
- ・新しい店舗になり半年がたちました。引き続きご指導宜しくお願いします。
- ・米の価格の上昇と新米価格の動向注視！
- ・全ての品の値上げにより大変です。
- ・厳しい状況が続いています・・・。
- ・季節的な売上の上昇で、7～9月期は減少すると思われます。
- ・いつもお世話になっております。
- ・週末の夜は満席になることもあり、少しずつではあるが回復傾向となっている。
- ・ラーメン一杯 1000 円時代に突入しました。チャーシュー&トッピングで 1500 円？ですかね。
- ・歓送迎会や新年度の宴会需要も回復しつつあります。
- ・仕入価格のたびかさなる値上で困っています。メニュー価格を上げるにしてもメニュー表を作り直さねばならず、それも新たな費用が発生します。
- ・景気＝気 気分を良くすると景気も良くなると信じている。
- ・6月は例年にない位暑く、客数減少の為厳しかったです。

サービス業

- ・夏は暑くなる一方なので、花の売上等 減少も致し方なしです。

佐野市景況調査 要項

- 1 調査時期 令和7年4月～6月
- 2 調査業種 佐野市内に本支店を有する建設業・製造業・商業・サービス業・飲食店など290社（内訳：佐野商工会議所地区（旧佐野市）200社、佐野市あそ商工会地区（旧田沼町・旧葛生町）90社）を対象として実施し、175社（回答率60.3%）から回答がありましたものを取りまとめたものです。

(1) 建設業

① 建設業	25社
② 設備工事業	21社

(2) 製造業

① 繊維品製造業	22社
② 食品製造業	18社
③ 機械・金属製品製造業	40社
④ 化学・プラスチック製品製造業	36社
⑤ その他の製造業	22社

(3) 商業・サービス業

① 卸売業	15社
② 小売業（飲・食料品）	23社
③ その他の小売業（大型店含む）	27社
④ 飲食店	19社
⑤ サービス業	22社

3 分析方法[景況動向指数（D I）による]

景況指数は、好況・不況の差を指数にしたものであり、基準指数が「0」で上限限度は、+100・-100となり、プラスは景況の好転、マイナスは景況の悪化をあらわしている。

D I 方式は、
$$\frac{3x - 3z}{3x + 4y + 3z} \times 100$$
により算出

x：「良い」「増加」「騰貴」「過多」等の回答企業数

y：「普通」「ほぼ同様」「適正」の回答企業数

z：「悪い」「減少」「下落」「不足」等の回答企業数

- 4 主 管 佐野商工会議所
- 5 調査協力 佐野市あそ商工会
- 6 お問合先 佐野商工会議所経営支援課 TEL（代表）0283-22-5511



佐野商工会議所